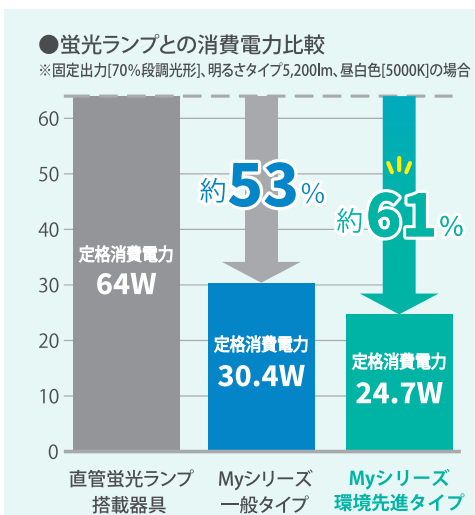




ライトユニットの拡散カバーに
バイオマスプラスチック※4を
採用し環境負荷低減に寄与

●ライトユニットの拡散カバーに
バイオマスプラスチック※4を採用



※4 バイオマスプラスチックとは石油由来の原料を使用せず、植物性由来から生まれたバイオマス原料とするプラスチック。石油由来のプラスチックに比べ二酸化炭素の排出量を抑えることができます。※5 削減率比較は、ライトユニット拡散カバー一部分に使用するポリカーボネート樹脂について、製造時に発生するCO₂の合計排出量をもとに算出した値です。ライトユニット製造時のCO₂排出量及び流通・使用段階のCO₂排出量は考慮しておりません。※6 マスマン方式とは製造工程で特定の異なる原料が混合される場合に、投入された原料の量に応じ製品の特性を割り当てる手法。具体的には、バイオマス原料と化石燃料由来原料を混合して製品を製造する際、バイオマス原料の投入量に応じて、製品の一部をバイオマス由来とみなすことができます。

業界トップクラス※1)の高効率&ZEBの実現に貢献

	Myシリーズ40形 5,200lm 一般タイプ	Myシリーズ40形 5,200lm 環境先進タイプ※1)
固有エネルギー消費効率	171.0lm/W	206.4lm/W
W/m ² (BEI/L)	6.0W/m ² (BEI/L=0.37)	4.9W/m ² (BEI/L=0.30)
平均照度※3	757lx	742lx
定格消費電力	30.4W	24.7W

【計算方法】
・床面積162m²・天井高：2.7m
・光束利用率：70%・光束効率：100lm/W
・机上面(床より0.8m)での水平面照度
・原価率32%・明るさタイプ5,200lm、昼白色[5000K]
Myシリーズ40形環境先進タイプ500lmとの場合
※1 消費電力の削減など環境負荷低減により削減した製品タイプ
※2 ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)
※3 ZEB水準の環境性能
実現のために
5.0W/m²以下
(BEI/L≤0.3)を達成

次世代ライトユニット環境先進タイプ26年9月発売

MYシリーズ環境先進タイプなら100台使用時、従来蛍光灯器具と比較して年間約36万円電気代が省ける。さらにMYシリーズ一般タイプと比較しても年間約5万円電気代が省ける。

※当社FHF32(定格出力)×2灯器具(KV4382EFLVLPNFHF)とMYシリーズ40形環境先進タイプ(MYV45005AONAHNTN)一般タイプ(MYV450030NAHNTN)との比較。電力料金目安単価(31円/kWh)(税込)(一社)日本照明工業会ガイドA139・2024交換プラン費用は税別(当社生産型)時の価格、年間点灯時間3,000時間、100台使用時で計算。

26年6月にMYシリーズ省電力タイプ6,900lm・一般タイプ6,900lm・4,000lm・一般タイプ6,900lm・5,200lmを省エネ性能改善。蛍光灯器具と比較して消費電力を約59%削減※2。独自機能の段階調光機能なら、壁スイッチON/OFF操作4回で出力の切替が可能。明るさをおさえて約30%の節電が可能に※3。

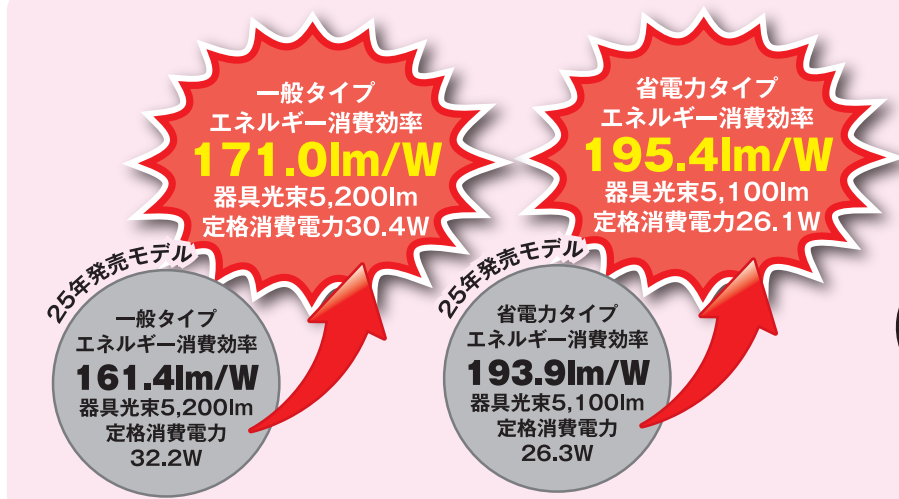
(※1) 日本国内のLEDライトユニット形ベースライトにおける同カテゴリー類似タイプ。明るさタイプ、昼白色(5000K)の比較において、2026年7月現在当社調べ(※2) FHF32(定格出力)×2灯(64W)とMYシリーズ40形明るさタイプ5,200lm省電力タイプ(26.1W段階調光時18.5W)の比較(※3) 固定出力タイプにおいて。

26年発売モデル
業界トップクラス※1)の消費効率を達成

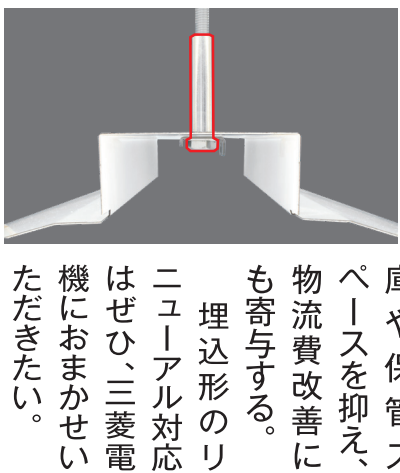
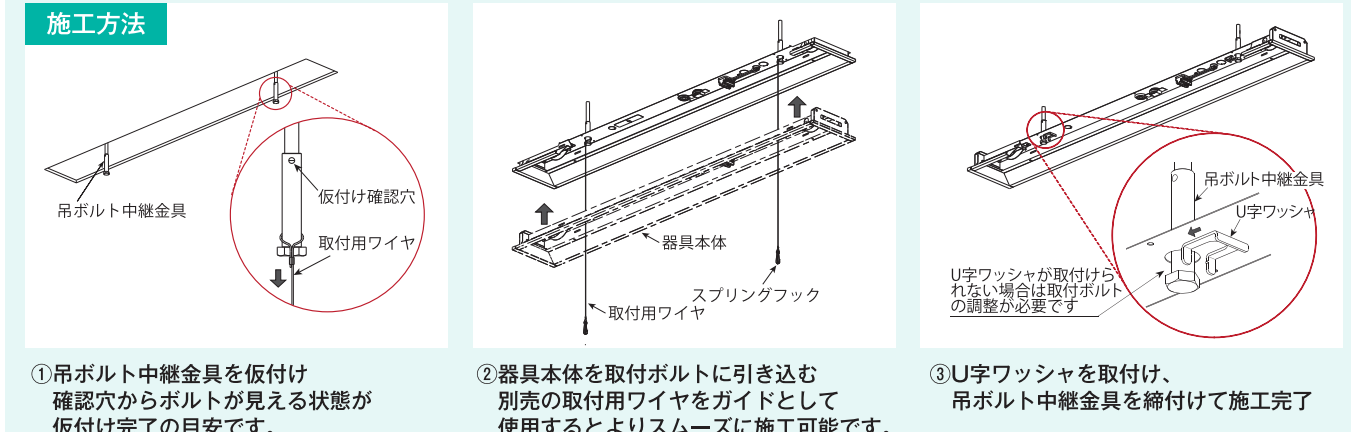
高効率 206.4 lm/W MYシリーズ

業界26年省エネ性 クローズアップ

※1



埋込形器具のリニューアルは三菱にお任せ!! 既設器具リニューアル用吊ボルト中継金具 10月発売



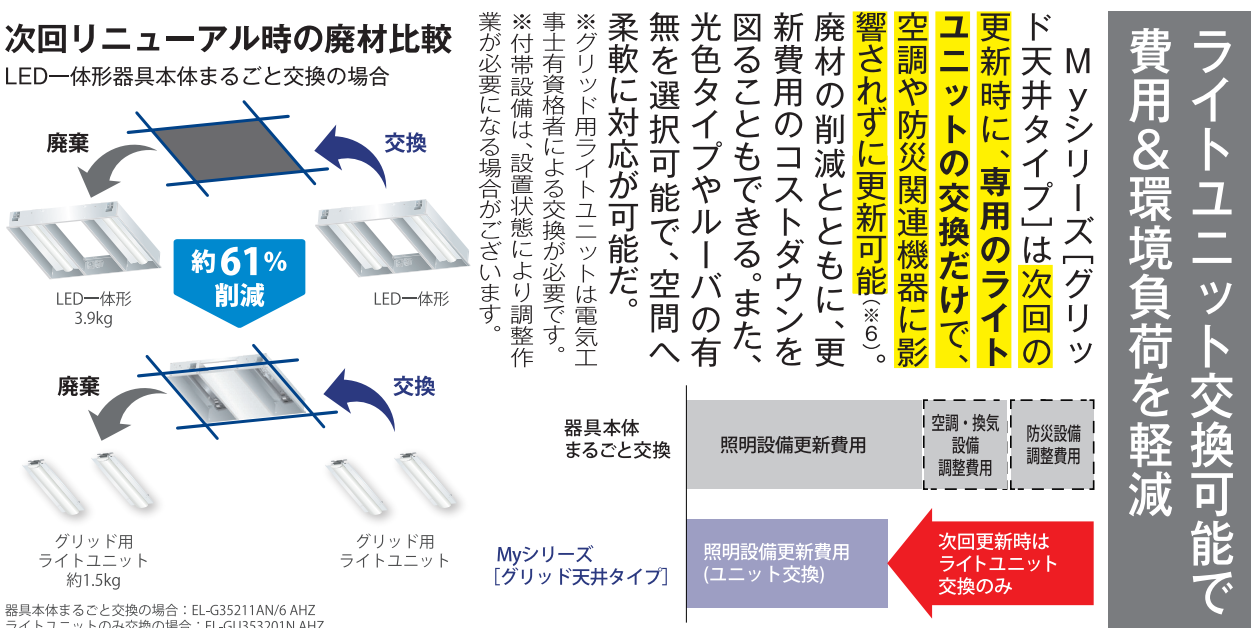
※適合器具及び本体ごとの対応ボルト長さは納入仕様書をご確認ください。



詳しくは
製品サイト
をご覧ください

ライトユニット交換可能なグリッド天井用照明器具

MYシリーズ LEDライトユニット形ベースライト 【グリッド天井タイプ】



27年発売予告 Myシリーズ[グリッド天井タイプ] joint+(ジョイントプラス)

納入する空間に合わせて
ライトユニットをフレキシブルに選択可能!!
オフィスで働く人に配慮した快適な照明空間を演出!!

パネル・ダウンライト



